

様式第3号（第8条関係）

会 議 録

会 議 名	令和 6 年度第 2 回東松山市社会教育委員会議定例会					
開 催 日 時	令和 7 年 3 月 2 5 日（火）			開 会	1 0 時 0 0 分	
				閉 会	1 1 時 4 5 分	
開 催 場 所	総合会館 3 階 3 0 4 会議室					
会 議 次 第	1 開会					
	2 挨拶					
	3 議題					
	（ 1 ） 令和 6 年度社会教育事業進捗状況について					
	①生涯学習課 ②市立図書館 ③きらめき市民大学					
	④埋蔵文化財センター ⑤スポーツ課 ⑥こども支援課					
	⑦社会教育推進計画の進捗状況					
	（ 2 ） 令和 7 年度社会教育事業計画について					
	①生涯学習課 ②市立図書館 ③きらめき市民大学					
	④埋蔵文化財センター ⑤スポーツ課 ⑥こども支援課					
（ 3 ） 社会教育関係団体事業補助金について						
4 その他						
5 閉会						
公開・非公開の別	公開		傍 聴 者 数		1 名	
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	委員長	金子 恒雄	出席	委 員	神戸 考裕	出席
	副委員長	篠崎 つや子	出席	委 員	鈴木 明	欠席
	委 員	池永 和美	出席	委 員	高橋 明美	出席
	委 員	岩本 教裕	出席	委 員	中嶋 栄	出席
	委 員	梅澤 行子	出席	委 員	野口 紀子	出席
	委 員	大塚 実	出席			
事 務 局	教育長 吉澤 勲			生涯学習課長 上 敏文		
	生涯学習課 文化芸術推進室長 熊澤 篤司			生涯学習課副主幹 柳 恒平		
	生涯学習課主査 地野 政剛			生涯学習課主事 鈴木 瑞規		

次 第	顛 末
1 開会	生涯学習課長 上 敏文
2 挨拶	教育長 吉澤 勲 社会教育委員 金子委員長
3 議題	(生涯学習課 上課長) 東松山市社会教育委員会会議規則第2条第2項において、「委員長は、会議を主宰する。」とされていますので、議事の進行は、金子委員長にお願いいたします。 (議長 金子委員長) それではしばらくの間、議長を務めさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。 議事に入る前に、会議の運営について事務局より説明がありますのでお願いいたします。 (事務局 生涯学習課 地野主査) 事務局より会議の運営について説明 ①会議の公開について ②傍聴者数について ③会議録の署名委員について (議長 金子委員長) 説明が終わりました。会議の公開について、何かご意見はございますか。 (委員) 異議なし (議長 金子委員長) それでは、会議については、原則どおり公開とします。 傍聴希望者はおりますか。 (事務局 生涯学習課 地野主査) 1名の申し込みがあります。 (議長 金子委員長) 分かりました。 次に、会議録の確認・署名についてですが、今回の会議は、神戸委員と野口委員にお願いいたします。 (神戸委員、野口委員 了承)

(1) 令和6年度 社会教育事業 進捗状況 について	(議長 金子委員長) 傍聴者の入場を許可します。案内をお願いします。 ー 傍聴人入場 ー (議長 金子委員長) それでは、議事に移ります。 始めに『議題(1) 令和6年度社会教育事業進捗状況について』事務局より説明をお願いいたします。 (事務局 生涯学習課 地野主査) 事務局より、各担当より令和6年度社会教育事業進捗状況について報告の後に各委員より質疑をいただくことを説明。 議題(1) 令和6年度社会教育事業進捗状況について各担当より報告 ①生涯学習課(地野主査) ②市立図書館(厚木館長) ③きらめき市民大学(小林事務局長) ④埋蔵文化財センター(佐藤所長) ⑤スポーツ課(大木課長) ⑥こども支援課(大石課長) ⑦社会教育推進計画の進捗状況(地野主査) 〈各委員と進捗状況について質疑応答〉 (神戸委員) ①のきらめき出前講座について 申込数が0の講座がありますが、例えば『男女共同参画社会の実現』や、『人権問題の解決』などの内容的に大人を対象としているような講座でも、中高生に向けて資料を分かりやすくするなどの工夫で、若い年齢層からも出前講座の利用が見込めると思います。 (地野主査) 講座の設定については、年度に1度なので小回りが利きづらい点がありますが、ただ今の意見を伺って引き続き検討を重ねていきます。 (金子委員長) 神戸委員からの提案は、講座の受講対象としている方の年齢の引き下げを図るということですが、そのことを含めて検討していくということによいでしょうか。 (地野主査) そのことを含めて検討し、あらゆる世代をカバーできる講座の設定を図ります。 (神戸委員) 今後、出前講座の利用状況の推移をグラフ化すると会議資料としてよりわかりやすいと思います。
---	--

	(金子委員長) ①の社会教育講座について 以前は高齢介護課などと一緒にいきいきシルバー講座を実施していたかと思いますが、今年度は実施していないのでしょうか。 (柳副主幹) 今年度も全部で6つのいきいきシルバー講座を実施しています。 (金子委員長) 資料の実績報告にある一覧とは別に実施しているということでしょうか。 (柳副主幹) 実績報告一覧の中に、いきいきシルバー講座として実施しているものが6講座あります。 (金子委員長) 福祉関係の部署や、埋蔵文化財センターとは社会教育講座と一緒に実施することがあるかと思いますが、こども支援課と一緒に子どもを対象とした講座を実施する考えはありますか。 (柳副主幹) 現状では子どもを対象とした講座を、こども支援課と共同実施することは考えていませんが、託児依頼という形で協力をいただいています。 (池永委員) ⑥の放課後子ども教室について 対象の学年は小学1年から3年まで、定員は16名ということで良いのでしょうか。 (大石課長) 大岡小以外は1年から3年までを対象としており、定員を16名としています。 (池永委員) 希望者が16名を超えた場合は公開抽選をするとされていますが、どのような方法で実施するのでしょうか。 (大石課長) 総合会館の会議室において、くじ引きを行います。 (池永委員) 定員が16名というのは少なく感じます。アンケートなど見ると定員を増やして欲しいというような意見もありますが、定員を増やす考えはありますか。 (大石課長) 以前は定員を28名で実施していたことがあります。担当課から、定員の増加を放課後子ども教室のコーディネーターに依頼していますが、コーディネーターやスタッフが高齢化していることもあり、以前のような規模に戻すことは難しいいとのこと意見をいただいています。また、定員は16名ですが、A日程とB日
--	--

(2) 令和7年度 社会教育事業 計画につ いて	程があり、最大で32名の方が参加できるようになっています。 (篠崎副委員長) ①の社会教育講座について 社会教育講座を受講するといきいきパス・ポイントがもらえるようになっている と思いますが、いきいきパス・ポイント事業を主管している高齢介護課と生涯学 習課の間で、取り組みなどについての検討はしていますか。 (柳副主幹) いきいきパス・ポイント事業については庁内での連携協議を年に3回実施してい ます。 (金子委員長) いきいきパス・ポイント対象事業として実施すると、講座の参加者数増加が見込 めるので、今後も活用を続けていただきたいと思います。 (議長 金子委員長) 続きまして『議題(2) 令和7年度社会教育事業計画について』事務局より説明を お願いいたします。 (事務局 生涯学習課 地野主査) 事務局より、各担当より令和7年度社会教育事業計画について報告の後に各委員 より質疑をいただくことを説明。 議題(2) 令和7年度社会教育事業計画について各担当より報告 ①生涯学習課(地野主査) ②市立図書館(厚木館長) ③きらめき市民大学(小林事務局長) ④埋蔵文化財センター(佐藤所長) ⑤スポーツ課(大木課長) ⑥こども支援課(大石課長) 〈各委員と事業計画について質疑応答〉 (神戸委員) ②の図書館の社会体験学習の受入れについて 昨年度は利用が有りませんが、高坂図書館と市立図書館の両方で職業体験を実 施できるようにすれば受入れ実績が出来ると思います。それは可能でしょうか。 (厚木館長) 学校から職業体験の要望があれば、高坂図書館と市立図書館のどちらも受入れ る準備はできています。
--	--

(3) 社会教育関係団体事業補助金について	(金子委員長) ①の社会教育講座について 資料には市民ニーズに合った様々な分野の講座を実施するとありますが、次年度の講座実施について、基本的な考え方やコンセプトを教えてください。 (柳副主幹) 今年度実施したもので人気のあった講座は次年度も実施したいと考えています。また、これまで実施したことのない講座についても学びに偏りが出ないように配慮して実施するつもりです。 (金子委員長) ⑥の取組方針について 放課後子ども教室の活動で作成したものを地域のイベントで配布するなど地域貢献を図るとありますが、これは今年度も実施していたものですか。 (大石課長) 新たに令和7年度からの実施を検討しているものです。 (議長 金子委員長) 続きまして『議題(3)社会教育関係団体事業補助金について』事務局より説明をお願いいたします。 (事務局 生涯学習課 地野主査) 事務局より、社会教育関係団体事業補助金について報告の後に各委員より質疑をいただくことを説明。 〈各委員と社会教育関係団体事業補助金について質疑応答〉 (岩本委員) 日本宇宙少年団の補助金について説明をお願いします。 (地野主査) 令和6年度事業の事業実施状況について同団体より聴取したところ、名前のとおり団体の構成員の大半が未成年であり、執行役員の活動体制が整わないため例年どおりの補助対象事業の実施が困難であることから、今年度の補助金申請は行わないとの回答を得ました。そのため今年度は交付実績なしという状況です。なお、令和7年度は役員体制と活動場所を見直し、事業を再開する予定という報告を受けているため、令和5年度の実績をもとにして補助金の予算を計上しています。
----------------------------------	--

	(金子委員長) 当該団体は活動休止中であるということでしょうか。 (地野主査) 代表者の私事都合により令和 6 年度のみ当該事業が実施できなかったと聴取しています。 (金子委員長) 活動を指導する立場にあると思うので、生涯学習課で協力できることは協力してください。 (議長 金子委員長) 以上で、本日より予定していた議題については、全て終了いたしました。ご協力ありがとうございました。
4 その他	(生涯学習課 鈴木主事) 埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会に関する報告
5 閉会	生涯学習課長 上 敏文
	上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。 令和 7 年 4 月 2 1 日 <u>署名委員 神戸 考裕</u> <u>署名委員 野口 紀子</u>